

(平成17年9月分)

種 類	市況の概要
野 菜	<p>台風14号による被害が一部産地であったものの、全般的に天候に恵まれ、生育期の天候不順と低温による生育の遅れも回復し、全体として入荷量については、前年同期を4%上回った。価格については、前年同期を9%下回った。</p> <p>品目別には、はくさい・レタス・きゅうり・トマトについては入荷増となり、価格は前年同期を下回った。長大根・たまねぎについては入荷量・価格ともほぼ前年並みとなった。キャベツ・ピーマンについてはほぼ前年並みの入荷量となったが、価格は前年同期を下回った。洋にんじん・ばれいしょについては入荷減となり、価格は前年同期を上回った。</p> <p>葉菜類は、入荷量は6%増加し、価格は13%下回った。 果菜類は、入荷量は11%増加し、価格は17%下回った。 根菜類は、入荷量は5%減少し、価格は14%上回った。 土物類は、入荷量はほぼ前年並み、価格は9%下回った。</p>
果 実	<p>天候に恵まれ、台風等による被害も少なく、一部に高温・早魃の影響による品質の低下があったものの、全般的に生育状況は良好であり、全体として入荷量については、前年同期を11%上回った。価格については、前年同期を6%下回った。</p> <p>柑橘類は、入荷量は18%減少し、価格は4%下回った。 りんご類は、入荷量は5%減少し、価格は4%上回った。 なし類は、入荷量は38%増加し、価格は12%下回った。 かき類は、入荷量は15%減少し、価格は6%下回った。 ぶどう類は、入荷量は4%増加、価格はほぼ前年並みとなった。 メロン類は、入荷量は前年並み、価格は4%上回った。</p>

主要品目	市況の概要
はくさい	<p>長野を主力に北海道からの入荷。出荷の最盛期と一般消費の好調により，入荷量は，前年同期を 13 % 上回った。</p> <p>価格は，入荷増のため，前年同期を 19 % 下回った。</p>
キャベツ	<p>長野・群馬を主力に北海道からの入荷。生育良好で生産過剰となり，出荷調整が行われ，全体として入荷量は，前年並みとなった。</p> <p>価格は，前年同期を 6 % 下回った。</p>
レタス	<p>長野を主力に北海道からの入荷。生育良好で大玉傾向となり，入荷量は，前年同期を 11 % 上回った。</p> <p>価格は，入荷増のため，高値であった前年同期を 8 % 下回った。</p>
きゅうり	<p>福島・北海道を主力に福岡・茨城からの入荷。天候に恵まれ生育良好となり，入荷量は，前年同期を 13 % 上回った。</p> <p>価格は，入荷増のため，高値であった前年同期を 28 % 下回った。</p>
トマト	<p>北海道・岐阜を主力に茨城からの入荷。生育良好で大玉傾向となり，入荷量は，前年同期を 10 % 上回った。</p> <p>価格は，入荷増のため，前年同期を 15 % 下回った。</p>
ピーマン	<p>大分・兵庫・福島を主力に入荷。台風の影響も一部にあったが，全体として入荷量は，ほぼ前年並みとなった。</p> <p>価格は，前年同期を 13 % 下回った。</p>
長大根	<p>北海道・青森を主力に兵庫からの入荷。天候の影響により品質低下があったものの，全体として入荷量は，ほぼ前年並みとなった。</p> <p>価格も，前年並みとなった。</p>
洋にんじん	<p>北海道を主力に青森からの入荷。天候不順と高温の影響により生育不良となり，入荷量は，前年同期を 16 % 下回った。</p> <p>価格は，入荷減による品薄感のため，前年同期を 75 % と大きく上回った。</p>
ばれいしょ (メークイン含む)	<p>北海道・青森を主力に茨城からの入荷。入荷量は，前年同期を 6 % 下回った。</p> <p>価格は，入荷減のため，前年同期を 12 % 上回った。</p>

たまねぎ	北海道を主力に兵庫からの入荷。生育期の低温の影響により小玉傾向となったものの、全体として入荷量は、ほぼ前年並みとなった。 価格も、ほぼ前年並みとなった。
------	---

主要品目	市況の概要
極早生みかん	<p>和歌山・宮崎・愛媛・佐賀からの入荷。早魃の影響により小玉傾向となり，入荷量は，前年同期を１６％下回った。</p> <p>価格は，入荷減にもかかわらず，品質の低下から，前年同期を１０％下回った。</p>
津軽 (サン含む)	<p>長野・青森からの入荷。高温の影響による着色不良等，生育状況にばらつきがあるものの，全体として入荷量は，前年同期を３％上回った。</p> <p>価格は，入荷増のものの，大玉傾向もあり，前年同期を７％上回った。</p>
豊水	<p>長野を主力に富山・福島・鳥取からの入荷。生育良好で大玉傾向となり，入荷量は，前年同期を１６％上回った。</p> <p>価格は，入荷増のため，前年同期を１０％下回った。</p>
二十世紀	<p>鳥取を主力に長野・京都からの入荷。各産地とも生育良好であり，入荷量は，台風被害のあった前年同期を３６％上回った。</p> <p>価格は，入荷増のため，前年同期を１０％下回った。</p>
巨峰	<p>山梨・長野・福岡からの入荷。高温の影響による着色不良等のため，入荷量は，前年同期を７％下回った。</p> <p>価格は，入荷減のため，前年同期を３％上回った。</p>
アールスメロン	<p>静岡・茨城・愛知・長野からの入荷。入荷量は，前年同期を９％上回った。</p> <p>価格は，入荷増と他品種との競合のため，前年同期を１１％下回った。</p>